

基本方針について

(1) 計画の基本理念

げんりょう（減量・原料）化の取り組みの展開による 環境負荷の少ない適正なごみ処理行政の推進

(2) 基本理念の実現を目指すための基本方針

基本方針1. ごみの減量化と資源化の推進

- ・住民、事業者、行政の連携・協働により、ごみの減量を図ります。
- ・分別の徹底により、資源回収量の増加と資源の有効活用を図ります。
- ・生ごみは、資源化を含め全量を焼却しないこととします。
- ・循環資源の効率的な回収とリサイクルルートの確保を図ります。

基本方針2. 環境への負荷を抑えた適正なごみ処理事業の推進

- ・最終処分量の削減をごみ処理の第一の目標とします。
- ・ごみの減量と分別の徹底により、焼却処理量の削減を図ります。
- ・環境への負荷を抑え、安全・安心なごみ処理事業を実践します。

基本方針3. 計画的な施設整備の推進

- ・現行施設の老朽化が目立つため、施設の更新に向けて各種の検討を行います。
- ・環境への負荷の抑制と資源の効率的な回収に配慮した計画的な施設整備を推進します。

【委員会での意見集約】

- ・ごみ処理事業のコスト的な問題、シルバーの職場の確保等の雇用の問題、戸別収集を基本方針の中に入れたらどうか。
- ・久喜宮代衛生組合の一般廃棄物処理基本計画の基本方針をそのままにし、そこで必要なものを付加し、要らないものを削除していく。